

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	震災伝承施設登録調査業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	○支出負担行為担当官 東北地方整備局長 稲田 雅裕 ○国土交通省 東北地方整備局 ○宮城県仙台市青葉区本町三丁目3番1号
契約締結日	令和 4年 6月 2日
契約の相手方の氏名及び住所	○一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 代表理事 今村 文彦 ○宮城県仙台市青葉区本町三丁目2番26号
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥1,980,000.-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	非公表
随意契約によることとした理由	別添のとおり
備考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

契約理由書

1. 件 名：震災伝承施設登録調査業務

2. 契約の相手方：一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 2 番 26 号

TEL：022-393-4261

3. 理 由：

本業務は、震災伝承施設として、登録申請があった施設について、申請内容の確認・現地調査を行い、登録に関する箇所別報告書を作成するものである。また、震災伝承施設ピクトグラム案内標識台帳を整備するものである。

本業務の履行にあたっては、業務の趣旨を理解するとともに、「震災伝承施設」登録要綱に基づき、業務を遂行する知識と経験を必要とする。

このため、上記作業を効果的かつ円滑に行うことができる者を広く公募することが有効であり、より良い提案を受けて業務を実施することが求められるため、企画競争方式により企画提案書の提出を求めたところである。

企画提案書は上記機構から提出され、提案内容を審査・評価したところ、配置予定業務管理責任者の経験、能力等に関する必要要件を満足しているほか、実施方針並びに特定テーマにおける的確な提案を行っており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたため、企画競争委員会において特定されたものである。

以上から、会計法第29条の3第4項及び予決令102条の4第3号の規定に基づき、上記機構と契約を締結するものである。